

2021年度 メリー★ポピンス 北朝霞ルーム 事業計画書

1 基本方針

法人の理念「にんげん力。育てます」に基づいて、保育方針の「センス・オブ・ワンダー」「人対人コミュニケーション」を実践していく。どろんこ会の基本保育「私たちが育てる6つの力」を日々の保育に取り入れていく。また、保育園を取り巻く環境を活かし体験活動を通して子ども同士での話し合いや役割を分担し一つのモノ、成果物などを創りあげることが出来るような保育をしていく。職員は子どもの最善の利益を考慮し子どもにとって必要なTrial&Errorが経験出来る環境をつくっていくとともに職員は学ぶ意欲を常に持ち子どもとの関係をしっかり築き保育の専門性の向上に努める。

【どろんこ会が育てる6つの力】

- ① ケガをしない強い体を育てる
- ② 自分でできることを自分でする
- ③ 全ての人との関わりから判断・行動を身につける
- ④ 活動を選択し、自分で考えて行動する
- ⑤ 生死を知る、食の循環を知る
- ⑥ 感じたこと・考えたことを表現する

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

どろんこ会の基本保育「私たちが育てる6つの力」を理解し、全職員で考え実践していく。その中で、子どもの意思や主体性が育めるように保育者が一方的に働きかけるのではなく、自主的な活動を通して様々な学びが積み重ねられるようにする。また、子ども同士の中でも一人ひとり、子どもの個性が発揮出来るような活動や遊びを行っていく。そのために、保育者一人ひとりが子どもの発達の特性を十分に理解し子どもの発達過程に応じた見通しを持って多彩な経験が出来るようにする保育を行っていく。

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

保護者の気持ちに寄り添い安心して子どもを預けられるように、日々子どもの様子を共有出来る体制や子育ての不安や悩みを話しやすい関係性作りを心がけ、子育ての喜びを共に分かちあえるように支援していく。保育者が保護者と連携をとってその子らしい発達を踏まえ一緒に育てていくことを大切にしていく。インクルーシブも広く捉え、利用する保護者が子育てにおいて自分で解決していくための方法を導き出せるようにサポートし保護者の自己決定を支えていく。

〈3〉 地域の子育て支援事業

地域の子育て支援として、ちきんえっぐ、青空保育、園開放などの行事を保護者や地域に知らせ遊びの提供や子育て相談などを行い、地域交流の場にしていく。地域の方を園に招いたり、子

どもが出向いたり地域と触れ合う機会を積極的に設ける。また、利用者を増やしていくことで地域の保護者同士をつなげたり、園が地域の拠点としての機能を果たせるよう努めていく。

〈4〉 次世代を担う職員育成

保育者は保育の仕事の重要性を理解し子どもの意欲や主体性をきちんと捉え子どもがグループ内、外、問わず一人ひとりの個性が発揮出来るような保育をしていく。職員一人ひとりが専門性の向上を図る意識と意欲を常に持ち目標に向かって進んでいく。職員間のコミュニケーションを高め保育の共通理解を深められるよう信頼関係の構築と学びの場を築いていく。

〈5〉 子どもが自主的に遊びこめる環境作り

子どもたちの姿や発達から環境を考えていく。聞く、見る、触れるなどの身体感覚を基盤に子どもが獲得した様々な力が発揮できるように、子ども一人ひとりの興味、関心やどんな能力が育っているかを見極め子どもがその力を充分活かした遊びが出来るように環境を考えていく。また、子どもがたくさんの体験が出来るよう園の内外活動を通して子ども自身が環境と関われるように援助していく。

〈6〉 活動での体験、経験を表現につなげて楽しむ

園内活動、園外活動での環境から子どもたち自らが主体的に環境を活用した様々な表現を獲得していく。日々の生活を通して、見る、聞く、触れるなどを自発的に発信や表現したり、素材の違いに興味関心を示し造形活動に取り組んだり、感触遊びを楽しむ。

2 児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
0人	6人	6人	9人	9人	9人	39人

3 保育園開所時間

7時00分～20時00分

4 職員配置

常勤職員	6人	保育士	5人	看護師	0人	栄養士	1人	調理員等	0人
パート職員	5人	保育士	3人	補助	1人	事務	0人	調理	1人
		用務	0人						
嘱託職員	0人	嘱託医	2人	言語聴覚士	0人	臨床心理士	0人		

5 運営方針

〈1〉 運営管理を円滑に行うために以下の施設内会議を勤務時間内にて開催します

施設内会議名	頻度	主な内容
園会議	月1回120分	コンピテンシー.施設長会議報告.行事企画.研修報告. 園内研修等
給食運営会議	月1回	食育計画確認.配膳確認.喫食状況等
ケース会議	月1回	子どもの発達確認等
事故防止委員会	月1回	園内外の事故.事故防止策検討等
朝礼	毎日	子どもの出欠確認.体調確認.薬の確認.アレルギー確認 .活動内容の確認.職員配置確認等
昼礼	毎日	子どもの体調確認.活動の振り返り.午後、翌日の活動 確認.アレルギー確認.その他確認事項等

-2以下の法人が定める施設外会議に勤務時間内にて出席します

施設外会議名	頻度	主な内容
施設長会議	月1回	コンピテンシー.各部署からの連絡事項.ディスカッ ション等
施設長勉強会	月1回	園運営に係る相互学習や検討.ディスカッション等
食育会議	年4回	マニュアルの見直し.各園の取り組み発表等
保健会議	年4回	マニュアルの見直し.感染症対策やガイドライン作成 .改訂等

〈2〉 各種係を設置し職員全員が参加して運営します

係名	職務内容・役割
衛生管理係	園内の保健衛生管理
安全対策係	避難訓練、環境整備、不審者対策
防火管理者	避難訓練の立案、実施
食品衛生責任者	食品衛生上の管理運営
畑係	畑の年間計画作成、管理運営
生き物係	生き物の育成管理
備品係	備品の在庫管理、発注

〈3〉 対外的に以下の係を設置します

係名	職務内容・役割
朝霞市 彩夏祭係	地域交流活動として保護者の有志と共同的に参加

6 保育方針

〈1〉 基本方針

乳児保育	上半期 1～2歳児	<ul style="list-style-type: none">● 子を認め、一人ひとりが欲求を満たしてもらう事で、大人との信頼関係や情緒的絆を形成する。● 一人ひとりの発達に適した環境を整え、多角的に保育を行う。● 行動範囲を広げいろいろな物に興味を持ち、遊ぶ楽しさを知る。
	下半期 1歳児	<ul style="list-style-type: none">● 保育者や友だちとの遊びや生活などを通して、自分でしようとする気持ちなど自我が育つ。● 大人との関わりにより、言葉を獲得し周囲の友だちや自然物などに興味を持ち積極的に関わりを持つ。
幼児保育	上半期 3～5歳児	<ul style="list-style-type: none">● 子どもの社会性、主体性、意欲を培うために保育者がすべきことを捉えた保育を心がける。● 子どもたちが自ら考えて行動し楽しさを味わえるような環境や機会を保育者がしかけていく。
	下半期 2～5歳児	<ul style="list-style-type: none">● 基本的な生活習慣がほぼ身に付き、一人でいろいろなことが出来るようになり、出来ないところは友だち同士で助け合ったりする。● 友だちという楽しさや心地よさを感じ、一人ひとりの思いや考えが互いに受け入れられ、生活に充実感や期待感を味わう。
保育参加	4～3月	<ul style="list-style-type: none">● 希望する保護者が参加／保育参加アンケートにご記入いただく
保護者面談 発達相談	随時	<ul style="list-style-type: none">● 随時、希望する保護者に対し実施● 「保護者面談記録」「子育て相談記録」を活用
意見・要望 への対応	随時	<ul style="list-style-type: none">● 連絡帳・口頭でのご意見についても苦情対応マニュアルに従い、「苦情受付簿」の活用
運営委員会	年2回	<ul style="list-style-type: none">● 6月と11月に実施予定

〈2〉 年間行事計画

- 2021年2月及び3月に開催の「年間計画策定会議第1回・第2回」にて決定し、別紙「2021年度年間スケジュール」に掲載
- 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉 給食・食育運営方針

- どんご会の食育方針に基づいて子どもの意欲、食欲を育てる。
 - ・調理員、保育者、施設長は子どもと一緒に食べる。
 - ・噛む力を育て素材の味を味わえる状態で提供する。
 - ・子どもたちが自分たちで盛り付け、配膳して食べる。
- 食事を通して、季節の食材や素材の美しさや伝統的な行事メニュー、地域のメニューなどに興味を持ち食事の楽しさを味わう。
- 食事を通して、友だちや保育者などとコミュニケーションを深め会話を楽しみ、食べるのが楽しく感じられるようにする。

- 畑で野菜を育て収穫する体験を通して、食材や食に携わる人へ感謝の気持ちをいただき食べることを学ぶ。
- 生活と遊びの中で、空腹感を感じ、食べたいと思う環境を作る。

〈4〉 保健計画

園児健康診断	年2回(6月・11月)
歯科検診	年1回(6月)
保健だより	月1回(25日)発行
職員健康診断	年1回
職員検便	全職員月1回(5日)
園児への保健指導・取組等	手洗い・うがい指導・歯磨き指導、 トイレの使い方の指導
流行が予測される感染症	通年…新型コロナウイルス 感染予防のためうがい・手洗い指導を行う。3密を作らないよう可能な限り配慮する。 6月~8月頃…手足口病・ヘルパンギーナ・アデノウイルス 11月~3月頃…インフルエンザ、感染症胃腸炎
発作・痙攣等の対応のための薬の預り	アレルギー児頓服(ジレトクトラシロップ)…1名より預かり済み/職員室にて保管
ピंपン使用できる職員	本日現在11名が、研修受講し、習得済み。
AED使用できる職員 (AED設置施設のみ)	本日現在11名が、研修受講し、習得済み。
その他保健に関する取組	・保育室内外の衛生管理に努める。 ・日々の子どもの健康状態、感染症流行の把握や予防に努める。 ・嘔吐処理研修 新型コロナウイルスおよび他ウイルス感染予防のため、うがい指導・手洗い指導を行う。また消毒・換気を徹底する。

〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	年6回/5・7・9・11・1・3月の25日
	事故防止チェック	年4回/4・7・10・1月の25日
	防災自主点検(備蓄品点検含む)	年2回/6・12月の25日
	避難消火訓練	毎月1回/15日
	不審者侵入訓練	年2回/6・12月の25日
	情報セキュリティチェック	年2回/5・11月
衛生管理	衛生管理点検表/毎日	毎日
	衛生管理点検表/毎週	毎週金曜日
	衛生管理点検表/毎月	毎月25日
	個人衛生点検簿/毎日	毎日業務開始前
	検便・細菌検査	毎月1回/5日/全職員

健康管理	予防接種状況・既往歴の確認／保険証期限確認	年2回／4・10月
	身長体重測定	毎月1回／20日
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	年2回／6・11月の30日頃（東京都0歳児のみ年12回実施）
運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年2回／4・10月の園会議時
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間
	利用者アンケート調査	年1回

〈6〉 環境整備

- ・毎日、保育室内の清掃を行い、安全で清潔な環境を整える。
- ・日頃から整理整頓や危険個所に環境整備を行い安全で安心して遊べるように努める。
- ・子どもの発達や年齢に応じた玩具を配置し、自由に遊べる環境を整える。
- ・保育者は子ども全体の遊びが把握できるように、立ち位置に留意する。

7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

- ① 防災…危機管理マニュアルNO.3の災害対策（P6～）に則り、消防計画・避難訓練・避難訓練開催通知・上級救急救命資格取得(継続)手続き・防災自主点検・危機管理マニュアルの整備・自衛消防組織と安全対策の配置・緊急地震速報運用を行い、災害発生時には対応フローチャートに従う。
- ② ケガ事故防止…危機管理マニュアルNO.3のケガ事故防止・安全点検と保全（P8～）に則り、ケガ事故防止策・安全点検、事故防止チェック及び設備点検チェックの実施・上級救急救命資格取得(継続)手続き・安全教育・SIDS防止策を行い、ケガは発生時には対応フローチャートに従う。
- ③ 防犯…危機管理マニュアルNO.3の不審者対策（P14）に則り、不審者侵入訓練の実施・笛の携帯・代理送迎者の把握・不審者情報の収集と共有を行い、不審者侵入時には対応フローチャートに従う。
- ④ 光化学スモッグ…危機管理マニュアルNO.3の光化学スモッグ対策（P15～）に則り光化学スモッグの知識を身につけ、「光化学スモッグ注意報発令配信メール」に登録し情報の把握を行いながら、発生時には光化学スモッグ対応及び行政連絡に従って対応する。

8 実習生・中高生の受入

次の世代を担う人材として、保育や福祉に興味関心を持ってもらえるように、積極的に中高生の職場体験、大学や専門学校の保育実習の受け入れを行う。ボランティアや実習生を受け入れることで子どもが様々な人と関わる機会を増やしたり、地域交流の機会のきっかけにつなげていく。また、職員も自らを振り返る機会にもなるので、大事にしていく。

9 職員育成と研修計画

新人研修

- 入社時オリエンテーション
- 現場OJT研修
- 保育品質マニュアル研修
(事務研修・ケガケーススタディ研修含む)
- コンピテンシー研修

保育スキル研修



←お迎え
対応研修

新人社員研修

- 新人社員研修
→ 会場研修
→ 系列園保育実地研修



←避難訓練研修

スタッフ研修

- 全社員研修 (年1回)
- 園内研修 (月1回以上)
- 保育スキル研修 (エリア別)
- リーダー養成研修 (9~2月)
- 業務改善研修 (月1回)
(= 保育の質を上げる会議)
- 施設長勉強会 (月1回)
- デンマークインターンシップ (年1回)
- コンピテンシー自己採点 (月1回)
- 人権チェック (4月・10月)
- 外部研修
- 上級救命救急資格取得講習

① 2021年度園内研修計画(毎月開催の園会議の時間内を使用して自園にて実施)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	ねらい・共通理解する保育課題
4月15日 (木)	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ マニュアルの確認	・子どもの人権について考える。 ・保育運営マニュアル確認 ・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする。
5月20日 (木)	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ 子どもの姿共有	・保育運営マニュアルの確認 ・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・保護者懇談会に向けて保育と子どもの姿の意見交換。
6月17日 (木)	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ ハザードマップ検討	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・園舎内外、散歩ルート、公園内のハザードマップの見直し検討を行う。
7月15日 (木)	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ 身体発達と活動について	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・子どもの発達と遊びとの関係について意見交換
8月19日 (木)	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ 監査項目自己チェック	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・内部監査項目自己チェックと重要項目の確認及び意見交換
9月16日 (木)	18:00~20:00	① コンピテンシー自己採点	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交

		② ポートフォリオ発表 ③ 子どもの姿共有	換をする ・ポートフォリオやエピソードから子どもの姿の意見交換を行い子ども感を共有する。
10月21日（木）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ 環境設定について	・子どもの人権について考える。 ・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・環境設定について考え意見交換をする。
11月18日（木）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ 食育について意見交換	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・子どもの姿から食育の進め方など意見高官をする。
12月16日（木）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ ハザードマップ検討	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・園舎内外、散歩ルート、公園内のハザードマップの見直しを行う。
1月20日（木）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ発表 ③ 子どもの姿共有	・ポートフォリオを使い子どもの姿を捉え意見交換をする ・ポートフォリオやエピソードから子どもの姿の意見交換を行い子ども感を共有する。
2月	18:00～21:00	① 1回目策定会議	・今年度の保育の振り返りや見直し、気づきから次年度の園目標を決める。
3月	9:00～18:00	① 2回目策定会議	・園目標を基に、次年度の年間計画の策定を行う。

② 2021年度子育てスキル研修計画(エリア共通計画)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	会場	総予算	按分予算
5/28（金）	18:30-20:00	水の事故	仲町どろんこ	0円	0円
7/23（金）	18:30-20:00	さくらさくらんぼリズム①	ふじみ野どろんこ	0円	0円
9/22（水）	18:30-20:00	性教育	朝霞どろんこ	0円	0円
9/28（火）	18:00-19:00	「子どもの認めてほしいという気持ちを満たす」～ふれあい遊び～	kids 朝霞ルーム	0円	0円
11/20（土）	10:00-11:00	感染症と歯科について知ろう	志木どろんこ	0円	0円
11/27（土）	10:00-11:30	幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続～1年生のスタートカリキュラム～	志木駅前ルーム	0円	0円
1/21（金）	18:30-20:00	さくらさくらんぼリズム②	朝霞どろんこ	0円	0円

③ 外部研修への出席

2～3月実施の「外部研修受講アンケート」に基づき、施設長および運営部が推薦する。

④ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修（ 保育の質会議）	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
施設長勉強会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
全社員研修	2021年度内に新型コロナウイルスの感染予防策を検討して開催予定。正職員およびパート・アルバイトを含めた11名の職員が出席予定											
リーダー養成研修	選ばれた職員が参加予定											
デモンstration	希望する職員が応募											

⑤ 職員個人別育成計画

施設長が年2回（5月16～24日と11月1日～12月9日）実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次半期の目標設定と併せて、次半期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。

10 地域交流計画

子どもたち、職員は地域の一員であることを理解し、園全体として地域に根付くことを意識していく。地域で地域の子育てをして、地域目で見守っていく事が出来るように、園の存在を認識してもらえるようにしていく。また、地域の子育ての拠点となるようにしていく。

具体的な地域交流計画

青空保育（保育園主催）	月1回	公園名：北朝霞公園にて
商店街ツアー	週1回	
世代間交流	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉施設訪問 ・中高生の職場体験、ボランティアの受け入れ 	
異年齢交流	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣保育園や施設との交流 	
地域拠点活動	<ul style="list-style-type: none"> ・青空保育 ・ちきんえっぐ 	
銭湯でお風呂の日	月1回	〈3～5歳児〉

11 小学校との連携の計画

以下計画について、小学校と相談・協議し開始する。

小学校との交流活動（保育園行事の案内送付、小学校見学、小学校公開授業見学、運動会未就学児種目参加）、朝霞市の幼保小連絡協議会への参加、小学校への接続（保育児童要録、園児情報の申し送り、面談依頼の実施）など積極的に教師と交流する機会を増やす。

日程	学校名・クラス名	参加人数	計画したい活動名（会場）	内容
9月頃	朝霞第七小学校	6名予定	運動会参加	子ども間交流
10月頃	朝霞第七小学校	6名予定	公開授業参加	子ども間交流
11月頃	朝霞第七小学校	6名予定	学校見学	こども間交流
12月頃	朝霞第七小学校	1名予定	授業参観	職員間交流
1月頃	朝霞市役所	1名予定	朝霞市幼保小連絡会	職員間交流

12 要支援児計画

【個別支援計画の作成・見直し】

配慮の必要な児童においては家庭や関係機関と連携しながら、計画的、継続的に配慮する。

【毎月のケース会議開催】 4～3月に計12回開催予定 参加者：11名予定

気になる子どもの発達状況を職員間で共有し計画、実施、結果の振り返りを行い状況を見ながら見直しをおこなう。

【進級引継、および、小学校への引継】

進級引継ぎは、個別記録等の書面を用いて子どもの様子を共有する。

小学校への引継ぎは、児童要録また、各小学校の担当職員との面談により行う。

13 子育て支援事業

園に来訪した親子に都度署名をもらい月間延来場者数を自治体に報告する。

園開放	(月)～(土) 9:30～16:30
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30
自然食堂...親子ランチ交流	毎週(水) 10:00～12:00
どろんこ芸術学校 どろんこ自然学校	毎週(金) 10:00～12:00
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00
ちきんえっぐだより	毎月1日発行
青空保育	月1回 公園名：北朝霞公園にて開催

14 福祉サービス第三者評価の受審

実施予定なし

15 園による自己評価の実施

2021年8月に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施予定である。

自己評価開始予定時刻：18時00分

自己評価終了予定時刻：20時00分

自己評価実施予定者：施設長、主任、各リーダー、職員

16 メリーポピンズ北朝霞ルーム3か年計画の具体化

2021年…子どもの姿から発達要求を捉え適切な環境を提案する。

子ども同士、グループの中で子ども一人ひとりがそれぞれの力を発揮出来るような環境や援助を考え、自発的・意欲的に関われ自然体験を沢山経験させることができる環境を職員が生み出す。

子どもの発達を保育者が同じ目線で理解し一つのモノをつくりあげる。

2022年…地域に開かれた子育ての拠点となる。

保護者だけでなく地域の子育て支援のために地域の子どもたちと向き合いながら子育て相談の機会を持つ。園行事、園開放のお知らせ等を積極的に行い、さまざまな人たちと交流を行い、地域を巻き込み子育てを支援していく。

2023年…次世代を担う職員の育成を図る。

目標や目指すものを公表して可視化する。外部研修や講座に興味関心を持ち積極的に参加していく。また、習得したことや自分の得意分野を発揮する機会、発表の場などを設けみんなに見てもらい学びの場となるようにしていく。

以上

作成日：2021年2月1日 作成者：メリー★ポピンズ 北朝霞ルーム 施設長 山田 知子